

教科	科目	学年	単位数	使用教科書	主な使用補助教材
国語	論理国語	3	2	精選論理国語（東京書籍）	イラストとネットワーキングで覚える現代文単語 入試頻出漢字＋現代文単語 TOP2500 現代文解答力の開発講座

1 科目の目標と評価の観点

目標	言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。				
評価の 観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力		主体的に学習に取り組む態度	
	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。		言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。	

2 学習計画と観点別評価基準

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む 混じり合う言葉	1 学期 （ 2 8 ）	・筆者の体験と考察の関係に着目して読み，言語に対する見方を広げる。 ・論の展開を意識して主張を理解し，言語に対する筆者の考え方と自己の考え方を比較する。	・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 ・「読むこと」において，人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。	・進んで多言語文化の中で育った筆者の体験と，「言語の環世界」の考察についての関連性を捉え，学習課題に沿って人間の思考や認識と言語についての見方を広げようとしている。
読む 言語と記号		・複数の文章や資料を読んで「やさしい日本語」について理解し，実用的な文章の分かりやすさについて考える。 ・取り上げられる話題をたどりながら近代の自然観を捉え，環境問題についての考えを深める。	・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。	・粘り強く具体例と筆者の主張の文章構造をつかみ，学習の見通しをもって言語の持つ文化形成力について，自分の考えを深めようとしている。
読む やさしい日本語			・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。	・「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 ・「読むこと」において，関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。	・積極的に必要な情報の取捨選択や，言葉の難易度を考慮した分かりやすい日本語への書き換えについて理解し，今までの学習を生かして「やさしい日本語」の必要性について自分の意見をまとめ，話し合おうとしている。
読む 環境問題と孤立した個人			・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。	・粘り強く近代の二元論的自然観と環境問題とのつながりを捉え，学習課題に沿って環境問題に対する視野を広げようとしている。
書く 資料を活用して論述する		・資料を集めて論題を設定し，意見を整理して論述する。	・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。	・「書くこと」において，実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について，書き手の立場や論点などの様々な観点から情報を収集，整理して，目的や意図に応じた適切な題材を決めている。 ・「書くこと」において，情報の妥当性や信頼性を吟味しながら，自分の立場や論点を明確にして，主張を支える適切な根拠をそろえている。	・粘り強くテーマに沿った資料を収集・整理して論題を設定し，学習の見通しをもって資料の価値づけを行い，自分の意見を明確にして論述しようとしている。
読む 「へびににらまれたカエル」の生き残り戦略		・研究論文の内容を解説した文章を読み，探求の結果を分かりやすく伝える方法について考える。 ・さまざまな異世界との比較を通して，自己の生きる世界を相対的に認識することの意義を理解する。	・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。 ・推論の仕方について理解を深め使っている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。	・積極的に論述の根拠となる実験結果や資料を示す意味や効果を理解し，学習課題に沿って説得力のある論述の方法を捉えようとしている。

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む 鏡の中の現代社会		・話題と主張の関係に着目して読み，時代とともに変わっていく本の在り方について考える。	・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。	・「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。	・進んで筆者の主張と，論拠となる五つの具体例の関連性を理解し，今までの学習を生かして自分の生きる世界とは異なる価値や時間感覚を持つ社会を知ることの意義をつかもうとしている。
読む おじいさんのランプ		・論証の適切さを判断する方法を学び，説得力のある論証や反論を行う力を養う。	・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。	・「読むこと」において，関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。	・進んで筆者の主張と，その論拠となる具体例を捉え，学習の見通しをもって自分の日常生活に引き寄せて社会の発展に伴う本の在り方について，自分の考えを明確にして論述しようとしている。
読む 論証する力		・文字の身体性について書かれた評論を読み，筆者の価値観を理解することで新たな視点を持つ。	・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。	・「読むこと」において，主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。	・粘り強く論証の適切さを判断する「根拠の適切さ」と「導出の適切さ」という二つの観点を理解し，今までの学習を生かして説得力のある論証や反論方法について捉えようとしている。
読む 書物の近代			・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。	・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。	・積極的に筆者の経験や事例と主張のつながりを捉え，学習課題に沿って情報化社会における書物の在り方について，自分の考えを深めようとしている。
読む 読み書きする身体			・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。	・「読むこと」において，関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。	・進んで本の物質的な意義と読書の身体性の関係を具体例から読み取り，今までの学習を生かして書物を通した読書経験について，自分の考えを深めようとしている。
定期考査	2				
書く 社会的な話題に関する文章を読み，短い論文を書く	2 学期 (38)	・文章を読んで問いを持ち，自分の意見を短い論文にまとめる。	・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。	・「書くこと」において，立場の異なる読み手を説得するために，批判的に読まれることを想定して，効果的な文章の構成や論理の展開を工夫している。	・粘り強く課題の文章に検証可能な問いを立てて資料を収集し，学習の見通しをもって，論拠と主張を論文にまとめ，互いの論文を読んで意見を述べ合う活動をしようとしている。

学習内容	学期	学習のねらい	観点別評価基準		
			知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
読む つながりとしての段落		<ul style="list-style-type: none"> ・段落の機能を論じた文章を読み，書き手の意図を的確に反映した文章構成の在り方を考える。 ・時間的に異なる世界を題材とした評論を読み，社会の変遷を捉える見方を身につける。 ・意志や自由について論じた評論を読み，哲学的な思考の方法を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など，文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ・情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に段落の仕組みや働き，読解における効用を理解し，学習課題に沿って書き手の思考の流れや意図が伝わりやすい文章構成について考えを深め，話し合おうとしている。
読む 原始社会像の真実		<ul style="list-style-type: none"> ・事例と引用を用いた論の展開を確かめながら主張を捉え，知性の意義について自分の考えを深める。 ・論の展開とキーワードに注意して主張を捉え，情報技術がもたらす社会への影響について考えを深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において，人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで原始社会の見方についての筆者の主張を理解し，学習の見通しをもって社会に対する歴史的見方や考え方を深めようとしている。
読む ロボットは意志を持つか		<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の述べるサッカーと資本主義の関係について理解し，社会に対する見方を広げる。 ・人間の社会性と倫理観についての筆者の考察を理解し，人間に対する理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において，主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く哲学における複数の立場による自由論について理解し，今までの学習を生かして哲学的観点からロボットが「意志を持つ」ことについて自分の考えを深め，話し合おうとしている。
読む 社会の壊れるとき——知性的であるとはどういうことか			<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 ・「読むこと」において，設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に，必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く具体例や引用と筆者の主張の関係を捉えて論理展開を理解し，学習課題に沿って社会の現状と結び付けて，「知性的」であることの必要性を，具体例を挙げながら述べようとしている。
読む 虚実の間に			<ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において，関連する文章や資料を基に，書き手の立場や目的を考えながら，内容の解釈を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に二項対立による論理展開から筆者の主張を理解し，今までの学習を生かして情報技術がもたらした功罪について，身近なSNSなどの問題を踏まえながら，考察を深めようとしている。
読む サッカーにおける「資本主義の精神」			<ul style="list-style-type: none"> ・言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 ・「読むこと」において，人間，社会，自然などについて，文章の内容や解釈を多様な論点や異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・粘り強く「オフサイドのルールがない」という現象から導き出す本質と，ボールゲームのゴールの数と資本主義の投資の反復との類推の関係から，筆者の主張を捉え，学習の見通しをもって主張の論拠を批判的に考察し，自己の社会学的視点を深めようとしている。
読む 抗争する人間			<ul style="list-style-type: none"> ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。 ・「読むこと」において，主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，文章や資料の妥当性や信頼性を吟味して内容を解釈している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで人間の社会的欲望と倫理的努力に対する筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って他者との関係性の構築について，自分の考えを述べようとしている。
定期考査	2				
	3 学期	大学入試準備			